高まる「食と農」への関心に図書館はどうこたえるか

IT時代の地域文化の拠点つくりに貢献する『地域資源活用食品加工総覧』全12巻

いま、BSE（狂牛病）、遺伝子組換食品、有機農産物など食の見直し、教育場面での食と農の体験学習への期待、さらに市民農園・定年帰農に代表される新しい園芸・自給ライフへの関心など、いま、食や自然・農への関心が高まってきている。とりわけ商工業者・食品産業人、手づくり大好き人間、小中学校の先生や生徒のために新企画『地域資源活用　食品加工総覧』が、各地の図書館で話題になっている。既刊のシリーズ、並びにCD-ROM版とあわせて、設置すれば、利活用する人が増え、IT時代の地域の文化の拠点として図書館の存在意義を高めることにもつながると期待される。

◎商工業者・食品産業人にとって、頼りがいのあるシンクタンク

●地域つくり

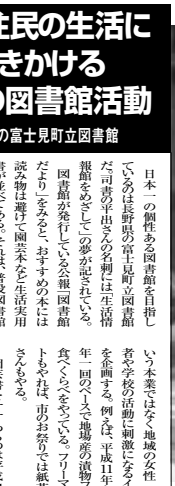
現在、各地で農村加工起業グループや町の商工業者によって地元の食材を使った個性的な加工品が開発され、地域の活性化に貢献している。そんな人たちを応援したいと考えて『食品加工総覧』は企画された。

『食品加工総覧』は「共通編」（1～3巻）、「加工品編」（4～8巻）、「素材編」（9～12巻）の三部編成。

「加工品編」は、漬物、味噌、惣菜、菓子など一五〇を超える加工品群を紹介した《食品大百科》で、地域にある資源を生かした商品の開発や販売を検討する上で大いに役立つもの。「素材編」は、五〇〇点を超える食素材について多様な利用法を詳解した《食材大事典》。さらに地域の味づくりに励んでいる、そうした人たちを地域先生として富士見小学校ではパブづくり、ソバ打ちを計画しつつ、その刺激が新しい読者を生みだす。そうして「静の図書館」から「動の図書館」へ、読者人口を積極的に増やし、地域づくりの情報拠点としての図書館活動も始まった。

地域住民の生活に働きかける「動」の図書館活動

長野県の富士見町立図書館



日本一の個性ある図書館を目指しているのは長野県の富士見町立図書館だ。司書平出さんの名刺には生活情報館をめざし」の夢が記されている。

図書館が発行している公報「図書館だより」をみると、おすすめの本には読み物は避けて園芸本など生活実用書が並べてある。それは、普段図書館に縁のない人、図書館が不似合いだと思われてる人たちを世代を呼び込みたいという思いがあるからだ。だから、図書館に仕事は「本の貸出し」という本業ではなく地域の女性・高齢者や学校の活動に刺激になるイベントを企画する。例えば、平成11年からは年一回のペースで地場産の漬物フェア・食べくらべをやっている。フリーマーケットもやれば、市のお祭りでは紙芝居屋さんもやる。

園芸書をすすめるのは平成11年にオープンした道の駅「信州鳥木酒工房」で頑張っている多くの人が定年退職組だからだ。壽孝氏「おっこと亭」はリータの多い地場産ソバ屋だがそば道場もやっていて講習を受けてソバ打ちができるようになった人が十数人に120人となる。「富士見味の開発研究会」もあって地域の味づくりに励んでいる。そうした人たちを地域先生として富士見小学校ではパブづくり、ソバ打ちを計画しつつ、その刺激が新しい読者を生みだす。そうして「静の図書館」から「動の図書館」へ、読者人口を積極的に増やし、地域づくりの情報拠点としての図書館活動も始まった。

◎手づくり大好き人間にとっては、食品加工のレファレンスブック

●手作り・暮らし

いま、出来合いのものを買うのではなく、自分でつくって楽しみたいという方が多くなっている。当会発行の「天然酵母で国産小麦パン」（矢野さき子）「手づくり道具で燻製自由自在」（鈴木雅巳）「あけびを編む」（谷川栄子）などは書店でも好評、図書館での貸出も多い。特に手づくり加工品についていえば、人気の背景に、健康に対する不安と手づくりの楽しさの両面がある。そして、趣味として楽しむ人から本格的な加工を身につけたい人まで、さまざまな方が手づくりを楽しんでいる。なかには、趣味が高じてパン屋さんを始めたという話もよく聞く。

そんな手づくり加工大好き人間にとって、『食品加工総覧』は加工品の多様な作り方のノウハウを知ることのできる《食品大百科》であり、食材からどんなものができるかについて知ることができる《食材大事典》である。さらに、いま関心を集める食品の機能性についても詳述されている《機能性食品大事典》でもある。

◎小中学校の調べ学習の教材として、なくてはならないもの

●食農教育

「豆腐屋さんはどんなダイズを使っているの？」「お豆腐や油揚げはどうやってつくるの？　どんな機械が必要なの？」「豆腐屋さんを開くときには、どんな取り決めを守らないといけないの？」「こんなことがわかる本を教えて」という質問を子どもたちから受けたことはないだろうか。

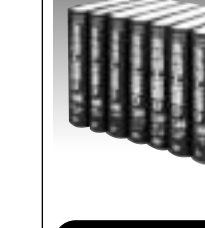
ご存知のように、今年から教育改革の大きな柱である「総合的な学習の時間」が全小中学校で始まる。「ダイズを育てて、そのダイズを豆腐に加工する」といった授業が始まり、上記のような質問がこれから増えてくる。

ところが、このような食品のつくられ方や食品の生産・流通にかかわる仕組みなどについての疑問に答えられ、調べ学習に役立つ本は、残念ながら、あまり見当たらない。『食品加工総覧』はそんな食品加工に関連した疑問に体系的・網羅的に答えることのできる、本邦初の出版物。総合的な学習の時間」に関わる先生・生徒にとって、調べ学習をする上で非常に貴重で便利なデータブックになっている。

◎日進月歩する3コンテンツの更新するメンテナンスブック
●ユーザー登録制
試験研究機関から現場の加工所まで、新しい食素材・加工事例など、農文協の編集ネットワークでデータ収集蓄積、独自の視点で編集したデータを、毎年メンテナンスするシステムを採用。年鑑とか百科にはない時代とともに生きる「生きた大百科」。「ユーザー登録制・直接販売」

地域から興す六次産業化の基本図書
地域資源活用食品加工総覧
全12巻 150,000円

共通編●第1巻総説／地域・経営戦略と制度活用　第2巻　販売戦略／生産・経営管理　第3巻　加工共通技術
加工品編●第4巻　米飯もち、麺、パン、でん粉、穀粉、麩、こんにゃく　第5巻　漬物、惣菜、豆腐、納豆、ピン・缶詰、乾物、飲料　第6巻　乳製品、肉製品、水産製品　第7巻　調味食品、油脂、酒、ジャム、菓子　第8巻　非食品の加工品
素材編●第9巻　穀類、雑穀、マメ類、イモ類、油脂作物　第10巻　野菜、山菜、その他草本植物　第11巻　果樹、樹木、キノコ　第12巻　畜産、水産、非食品資源
（平成14年度完結予定）



農業技術大系・総覧 全9編の巻構成

自然と親しむガーデニングデータベース

最新技術から園芸療法まで、花で地域活性化
花卉編全12巻　150,000円
第1巻生長・開花とその調節　第2巻土・施肥・水管理　第3巻環境要素とその制御　第4巻経営戦略／品質／緑化
第5巻育種／苗生産／バイテク活用　第6巻キク(クリサンセマム)　第7巻カーネーション(ﾃﾞｱﾝｳｽ)／バラ　第8巻1、2年草(100種)　第9巻宿根草(90種)　第10巻シクラメン／球根類(80種)　第11巻花木／観葉植物(150種)　第12巻ラン／サボテン／多肉植物(90種)

多様化する花卉産業と花の町づくりを支援
花卉病害虫診断防除編全7巻　87,500円
第1巻草花(1・2年草、宿根草)①　第2巻草花(1・2年草、宿根草)②　第3巻草花(1・2年草、宿根草)③　第4巻シクラメン／球根類　第5巻ラン／観葉植物／多肉植物・サボテン／シバ　第6巻花木・庭木・緑化樹①　第7巻花木・庭木・緑化樹②

病害虫・雑草の退治の大百科

農薬利用を含めて天敵を生かす総合防除をサポート
病害虫防除・資材編全11巻 115,500円
第1巻普通作物(イネ、ムギ、マメ)　第2巻野菜(果菜)　第3巻野菜(葉菜、マメ)　第4巻野菜(根菜菜、イモ)　第5巻果樹(カンキツ、リンゴ)　第6巻果樹(ブドウ、モモ、ナシ)第7巻果樹(カキ、クリ、その他)　第8巻花卉・花木　第9巻特用・特産・飼料作物、雑草　第10巻防除資材便覧第11巻土着天敵・天敵資材

カラー写真で的確診断、迅速防除で減農薬
原色 病害虫診断防除編
全9巻　11分冊137,500円
第1巻普通作物　第2巻①野菜・果菜(ナス他)　第2巻②果菜(キュウリ他)　第3巻①野菜・葉菜菜1　第3巻②野菜・葉菜菜2　第4巻野菜・根菜・イモ・マメ　第5巻果樹・ミカン・リンゴ　第6巻果樹・ブドウ・ナシ・モモ　第7巻果樹・カキ・クリ他　第8巻特用作物・桑・飼料作物　第9巻花・雑草

定年帰農・総合学習に必備大百科

田・畑の多面的活用で生産創造
作物編　全8巻 9分冊 112,500円
減農薬・高品質、小力の栽培技術
野菜編　全12巻　13分冊 162,500円
特産果樹も充実、産直・加工で経営安定
果樹編　全8巻　9分冊 112,500円
環境3法をクリア、地域型・循環型の畜産を拓く
畜産編　全8巻 9分冊 112,500円
持続的農業・環境保全循環型町づくりのバイブル
土壌施肥編全8巻　11分冊　137,500円

レファレンスに大いに力を発揮。
農業技術大系 検索CD-ROM
農業技術大系6編『花卉編』『野菜編』『果樹編「作物編」「畜産編「土壌施肥編』の横断的検索が可能。膨大な情報の中から、分野別テーマガイドとフリーワードで必要とする情報を自在に得る事が出来る。●定価3、000円

姉妹編 CD-ROMシリーズ

農業技術大系 2001●定価 200,000円（2002年6月更新）
病害虫・雑草の診断と防除 2002●定価180,000円
現代農業 2002 ●定価100,000円（2002年3月発売）
日本の食生活全集 2000 ●定価 120,000円
総合的な学習 CD-ROM 2002●定価 26,250円（2002年3月発売）
＊ユーザー登録のため、農文協に直接お問い合わせ、お申込みください。
＊年1回バージョンアップ版（有料）を定期送品します。

オンラインデータサービス
ルーラル電子図書館
http://lib.ruralnet.or.jp
☆無料検索サービス開始！収録コンテンツ「農業技術大系」「病害虫・雑草の診断と防除」「日本の食生活全集」「現代農業」「各種教育雑誌ほか」
＊詳しくは、アクセスしてお確かめ下さい。
＊年会員になれば、「田舎の本屋さん」送料無料の通販特典あり。

農文協 社団法人 農山漁村文化協会
〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1
TEL.03-3585-1141　FAX.03-3589-1387
http://www.ruralnet.or.jp/

●この広告の内容についてご意見・ご感想などお寄せください。農文協・総覧係まで。（表示価格はいずれも税込）